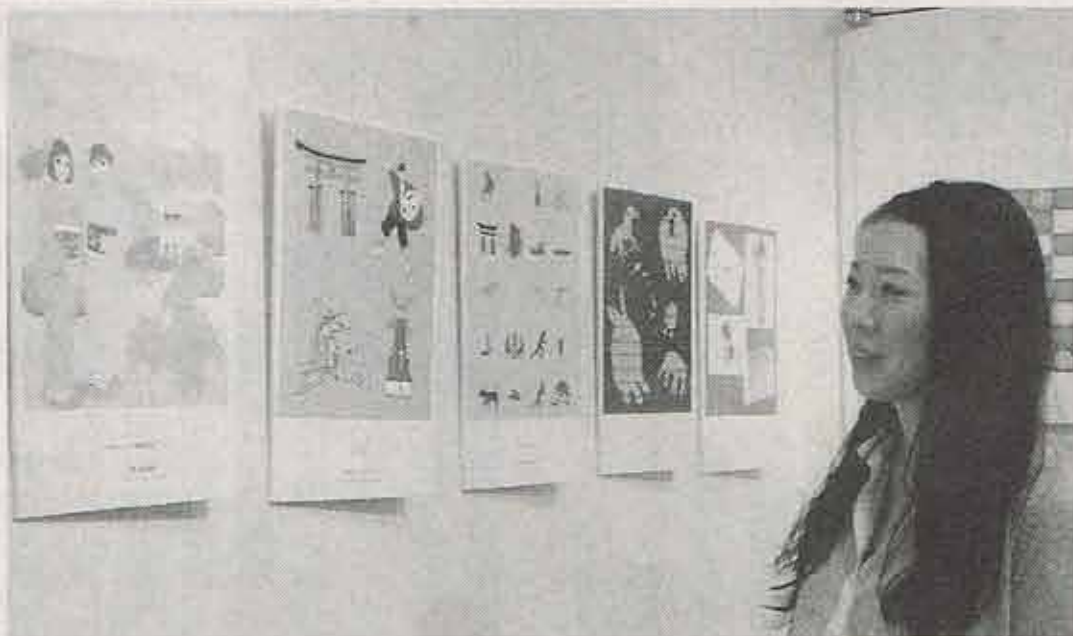


展示されている地元デザイナーらの作品



「川崎もっとおしゃれに」

地元デザイナー 広告作品で応援

川崎市中原区新丸子東の中原市民館で10日、地元デザイナーらによる広告作品展「くかわさきをもっともおしゃれな町に」COaクラブ作品展」が始まった。

同クラブは地元で密着したデザイナーを育成しようと、2008年に発足。グラフィックデザイナーなど3人の講師のもとでパソコンを使った絵画教室のほか、広告の力で「汚い」「工場街」といった川崎のイメージを明るくおしゃれなものに変える活動を行っている。

作品展では、市内に住む19〜73歳のデザイナー